

大津・町家の情報いろいろ

大津百町かわら版

Vol.56 2025年4月 発行：大津の町家を考える会（大津市中央1丁目8-13）

Tel & Fax : 077 - 527 - 3636 E-mail : otsu.machiya@gmail.com

① 上位蜃氣樓(コブ型・Z字型)



② 上位蜃氣樓(橋脚台串刺し型)



③ 実景



④ 下位蜃氣樓(凸レンズ型)



口絵画像 大津市なぎさ公園おまつり広場から眺める琵琶湖大橋（富田正三氏提供）

おや？ 最後の句には湖という言葉が。松澤昭は東京出身の俳人のようですが、近江を詠んだ句が見られるので、滋賀県に吟行をしたことがあるようです。おそらくこの句は琵琶湖の蜃氣樓を詠んだ句でしょう。ほかにも文人たちが琵琶湖の蜃氣樓を眺めたのでしょうか。いにしえの百町町人や大津宿を行きかう旅人が、あるいはもととさかのぼつて大津京の宮人たちも蜃氣樓を見ていたかも知れません。そして同じように私たちも琵琶湖から蜃氣樓が見られる、そんなこ

うららかな春の日、ふと琵琶湖岸を心地よい風に吹かれて散策したくなりますがね。春になるといろんな自然現象が現れます。蜃氣樓もそのひとつです。この写真は琵琶湖で写された蜃氣樓です。「琵琶湖で蜃氣樓が見えるって？」そう思つた方も多いと思います。私も琵琶湖で蜃氣樓が見られることは知りませんでした。蜃氣樓と言えば富山湾で魚津市から見られることで有名です。実は琵琶湖も魚津に負けず劣らずの蜃氣樓スポットなのだそう。しかも大津百町の面する琵琶湖南湖で特によく見られるとか。

古代中国では、蜃（みずち）とよばれる架空の生物が氣を吐くと、まぼろしの楼閣を出現させるという伝説がありこれが蜃氣樓の語源になっています。蜃は竜族とも巨大ハマグリとも言われていますが、どちらも琵琶湖に生息してそうな気がしますね。

さて、俳句では蜃氣樓は春の季語としてあつかわれています。海の上に町が見えることから別名「海市（かいし）」や「浮島（うきしま）」などとも呼ばれているそうです。そんな蜃氣樓を詠んだ俳句をあげると

見つけしは非番の厨夫蜃氣樓

山口誓子

条件の揃ひて待てる蜃氣樓

稻畑汀子

湖の一寸上の蜃氣樓

松澤昭

一・蜃氣樓とは

温度が変化する空气中を光が屈折(進む向きが変化)することで遠方の景色や物体などが伸びたり縮んだり逆さになつて見える現象が蜃気楼です。蜃気楼は実際に見る機会が少ないために「海岸から外国の壮大な風景が見える」などと誤解されていることが多々あります。

二、二種類の蜃氣樓

暖かい空気は冷たい空気と比べると密度が小さく（屈折率が小さく）、光は速く伝わります。そのため気温の異なる空気中を進む光は、暖かい方から冷たい方へ曲がりながら進むことになります。水（地）面から鉛直上向きに気温が高くなる（上暖下冷）か、低くなる

で、蜃氣樓は二種類に分類されます。上位蜃氣樓は、気温分
布が図1のよう
に上暖
下冷の場合
に起
こり、対
象物を含め
てその上に
「伸びたり
縮んだり倒
立した像」が
現れます。

三、口絵の琵琶湖大橋の蜃気楼画像の説明

三、口絵の琵琶湖大橋の蜃氣楼画像の説明
琵琶湖大橋は人工建造物なので、人はその像を見て実景からの変化を素早く理解することができます。

琵琶湖大橋は人工建造物なので、人はその像を見て実景からの変化を素早く理解することができます。画像中の③は実景（じつけい）と呼ばれ、鉛直方向の気温変化が殆どない時に現れる通常の像です。

上位蜃氣
樓は、氣温分
布が図1の
よう、上暖
下冷の場合

に起り、対象物を含めてその上に「伸びたり縮んだり倒立した像」が

一方、(2)は、地球が丸いので通常見えない湖面近くの橋脚台付近が大きく変化し、橋脚台が橋脚に串刺しされたような形が現れるので「橋脚台串刺し型」と呼ばれます。

また、手前のヨットは変化していないのに、琵琶湖大橋や向こうの明神崎の稜線は大きく変化しています

下位蜃氣楼が見える原理(光の進み方)

元の像のA Bより下の部分は見えない。
元の像のA B部分と幻の像のA' B'の部分
が合体して見える。

観測者に見える像

対象物

湖面 観察者

低温 (高密度)

上にいくほど空気の温度は低くなる

高温 (低密度)

幻の像 (下方倒立像/虚像)

A' B'

図には地球の丸さは考慮されていない
観測者の目に入ってきた光の方向の延長線上に幻の像が見える

一方、下位蜃気楼は、図2のように気温分布が上冷下暖の場合に起こり、対象物の下に「倒立した像」が現れます。

四. (一) 上位蜃氣樓の場合の対岸の景色

上位蜃氣樓(板塀状)

実景

画像1 対岸が板塀のようになる上位蜃氣樓

は、対岸の景
色が上方に伸
びたり、反転
したり、その
他図1の「上
位蜃氣樓の例」
などが複合し
て複雑な像に
なって見えま
す。画像1は
湖岸（大津市
堅田の湖岸で、
上段は上位蜃
氣樓、下段は
この像は上位蜃氣樓の典型例で、板塀状やバーコード
状と呼ばれ、よく現れます。

上位蜃氣樓は、湖上に暖気が形成されて「気温の逆
転層」と呼ばれる「上暖下冷の空気層(図1)」が生じる
ときに発生します。琵琶湖では春先から初夏に、近畿
地方が高気圧に覆われた穏やかな日の午後に発生し易

上位蜃氣樓の変化にはある程度（通常数km以上）の距離が必要なことが分かります。上位蜃氣樓は生き物のように時々刻々姿が変化します。これは、温度境界層の高さの変化に起因すると考えられています。

ミシガンから見る蜃気楼

果たしていつ頃のことだつたでしょうか。ある日ふと、琵琶湖大橋の半分が消えていることに気づき、それが「蜃氣楼」であると知つたのは。今では遠い記憶となります。が、蜃氣楼が琵琶湖で見えることに大変驚いたことを覚えています。その後、私が蜃氣楼を特に意識して見るようになつたのは、SNSでびわ湖観光の魅力発信をするようになつてからです。様々な琵琶湖の景色を撮影するなかで、大津港から見える蜃氣楼も撮影するようになります。琵琶湖は春夏秋冬、朝昼晩見る見る景色が異なります。琵琶湖は春、夏、秋、冬、朝、昼、晩、見る見る蜃氣楼も琵琶湖を知つて、いつぞやの秘密の客の皆様です。さまたちも蜃氣楼の一つです。そのため、観ただけると嬉



琵琶湖の蜃気楼

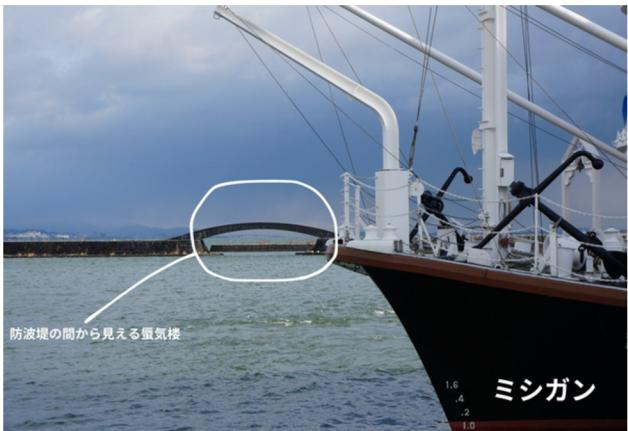


写真 琵琶湖汽船様より

今から10年近く前だと思うのですが、家族で琵琶湖を見て、昼氣楼を見ました。私はそれまで昼氣楼を見たことがなく、昼氣楼は水辺から水平線を見ると条件のいい時にどこでも見えるものだと思っていました。

だから当時は貴重な地形だから見えたものだとも思わず、偶然見えた、くう、こいつは思っていませんでした。

琵琶湖の近くに住むようになつてからは、蜃気楼が見えないかなあ、とボーッと眺めたこともあります。それから月日が経つて先月、子どもが琵琶湖博物館に遠足に行きました。私も学校ボランティアの一人として途中から参加させていただきました。昨年リニューアルしてから行つたことがなかつたので知らなかつたのですが、現在は琵琶湖で見られる蜃気楼を紹介する展示が増設されました。自分が昔見た場所だけではなく、いくつかのポイントで観察できることを知つたので、琵琶湖の蜃気楼に注目していたところでした。そのタイミングで今回のかわら版で蜃気楼の話が出たので私の中では激アツの話題です。（倉長）

編集後記

上に「蜃氣樓？」編集士が中学生の頃、琵琶湖大橋の聞くと「琵琶湖には蜃氣樓は出ない。」「とべもない返事。ところが・・・。(H・S)

取材で琵琶湖汽船にお伺いしたとき、隣接する新琵琶湖文化館の工事が始まつていました。旧文化館がまだ公開していくところ、3階展望室からよく望遠鏡で琵琶湖大橋を眺めていたのを思い出しました。(H・Y)

いつも思うことですが、新しいものを生み出すことはとても大変なことですね。(M・K)

琵琶湖で蜃気楼の観察をしませんか